

平成23年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年5月9日

上場取引所 大

上場会社名 新東株式会社
コード番号 5380 URL <http://www.shintokawara.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石川 達也
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 渡邊 和夫

TEL 0566-53-2631

四半期報告書提出予定日 平成23年5月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年6月期第3四半期の連結業績(平成22年7月1日～平成23年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年6月期第3四半期	6,374	9.5	208	46.1	222	58.7	116	51.3
22年6月期第3四半期	5,821	△8.2	142	212.3	140	434.0	77	561.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年6月期第3四半期	29.29	—
22年6月期第3四半期	19.33	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年6月期第3四半期	9,359	3,212	34.3	806.60
22年6月期	9,063	3,125	34.5	784.63

(参考) 自己資本 23年6月期第3四半期 3,212百万円 22年6月期 3,125百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年6月期	—	0.00	—	7.50	7.50
23年6月期	—	0.00	—		
23年6月期(予想)				7.50	7.50

(注)当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年6月期の連結業績予想(平成22年7月1日～平成23年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,461	7.5	178	31.9	187	45.0	81	68.8	20.34

(注)当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】3ページ「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無
新規 ー社（社名 ）、除外 ー社（社名 ）、
(注)当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無
(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
① 会計基準等の改正に伴う変更 有
② ①以外の変更 無
(注)「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)
① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 23年6月期3Q 4,158,417株 22年6月期 4,158,417株
② 期末自己株式数 23年6月期3Q 175,979株 22年6月期 175,179株
③ 期中平均株式数(四半期累計) 23年6月期3Q 3,983,229株 22年6月期3Q 3,990,070株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(第3四半期連結累計期間)	6
(第3四半期連結会計期間)	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 参考資料	10
(1) 生産実績	10
(2) 仕入実績	10
(3) 受注実績	10
(4) 販売実績	11

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

この度の東日本大震災により、亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げるとともに、被災された皆さま、ご家族ならびに関係者の皆さまに、心からお見舞いを申し上げます。当社も瓦メーカーとして被災地に可能な限り貢献することを通じて、一日も早い復興を心から祈念しております。

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、各国政府による景気対策や金融緩和政策の効果等により、緩やかな回復基調となりましたが、EU諸国における金融不安、北アフリカ・中東情勢の混迷もあって、景気の先行きは依然として不透明な状況が続きました。

日本経済は、政府の景気対策の効果等により、企業収益や設備投資が持ち直すなど、一部に回復の兆しがみられるものの、新設住宅着工戸数の減少、個人消費の低迷等、厳しい経済情勢が続きました。

また、3月11日に発生した東日本大震災により、経済は混迷を極める状況となりました。

当社といたしましては、こうした厳しい経営環境に対処するため、効率生産の探究に努め、製造原価および販売費用の一層の削減を推進してまいりました。また、環境・エネルギー問題に対応した「次世代の屋根」の創造に積極的に取り組み、太陽光発電システム、赤外線反射率の高い「ECOブラック40」等、高付加価値、環境重視の商品販売に努めてまいりました。

営業の状況といたしましては、S形瓦は昨年実績を若干下回りましたが、太陽光発電システム関連の好調による副資材およびF形瓦の増収から、売上高は前年同期を上回りました。

利益面におきましては、燃料価格が前年同期比で高止まりで推移しており、売上総利益率の改善には至りませんでした。しかしながら、売上高の増収、コスト削減等により、売上総利益、営業利益、経常利益、四半期純利益とも前年同期を上回りました。

以上により、売上高6,374百万円（前年同期比5,821百万円）、売上総利益1,006百万円（前年同期955百万円）、営業利益208百万円（前年同期142百万円）、経常利益222百万円（前年同期140百万円）、四半期純利益116百万円（前年同期77百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結累計期間末の総資産額は、前連結会計年度末と比較して296百万円増加しました。これは主に現金預金247百万円増加、売上債権165百万円増加に対して、たな卸資産23百万円減少、有形固定資産117百万円減少したこと等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して209百万円増加しました。これは主に仕入債務101百万円増加、未払法人税35百万円増加、賞与引当金31百万円増加、資産除去債務33百万円を計上したこと等によるものであります。

純資産合計は、当四半期純利益により116百万円増加、配当金の支払により29百万円減少し、86百万円増加となりました。

②キャッシュ・フローの状況

キャッシュ・フローの状況につきましては、当第3四半期における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末と比較して、営業活動により363百万円増加し、投資活動により70百万円減少し、財務活動により55百万円減少となり、あわせて237百万円増加し、当第3四半期末には635百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動における資金の収入は、363百万円（前年同期は288百万円の収入）となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益199百万円、減価償却費191百万円、賞与引当金の増加31百万円、たな卸資産の減少23百万円、仕入債務の増加101百万円あったのに対し、売上債権の増加165百万円等があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動における資金の支出は、70百万円（前年同期は108百万円の支出）となりました。

これは、主に保険満期の収入20百万円あったのに対し、有形固定資産の取得による支出80百万円、定期預金の純増10百万円等があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動における資金の支出は、55百万円（前年同期は101百万円の支出）となりました。

これは、主に借入金の純減24百万円、配当金の支払額29百万円等があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年6月期の連結業績予想につきましては、東日本大震災による影響、燃料費の動向等、不確定要素があるものの、現時点では平成23年2月7日付の公表数値に変更はございません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

① 会計処理基準に関する事項の変更

「資産除去債務に関する会計基準」等の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、営業利益及び経常利益は、それぞれ1,084千円減少し、税金等調整前四半期純利益は23,504千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は33,028千円であります。

② 表示方法の変更

（四半期連結損益計算書関係）

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成21年3月24日 内閣府令第5号）の適用により、当第3四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目で表示しております。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成23年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	825,199	577,402
受取手形及び売掛金	2,141,110	1,975,974
商品及び製品	1,360,351	1,382,691
仕掛品	28,634	29,297
原材料及び貯蔵品	52,997	53,693
その他	51,859	32,607
貸倒引当金	△5,788	△5,485
流動資産合計	4,454,364	4,046,181
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,607,860	1,660,393
機械装置及び運搬具（純額）	358,841	422,350
土地	2,676,418	2,676,418
その他（純額）	60,290	61,305
有形固定資産合計	4,703,410	4,820,467
無形固定資産	12,100	5,044
投資その他の資産		
投資有価証券	20,536	20,175
その他	196,134	197,673
貸倒引当金	△26,690	△25,835
投資その他の資産合計	189,980	192,013
固定資産合計	4,905,490	5,017,525
資産合計	9,359,855	9,063,707

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成23年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,069,143	967,422
短期借入金	3,877,572	3,847,806
未払法人税等	88,690	53,472
賞与引当金	43,774	12,439
その他	471,251	469,409
流動負債合計	5,550,432	5,350,549
固定負債		
長期借入金	335,819	390,214
退職給付引当金	108,097	97,549
役員退職慰労引当金	107,412	99,333
資産除去債務	33,573	—
その他	12,305	691
固定負債合計	597,208	587,788
負債合計	6,147,640	5,938,338
純資産の部		
株主資本		
資本金	412,903	412,903
資本剰余金	348,187	348,187
利益剰余金	2,482,855	2,396,047
自己株式	△29,104	△28,924
株主資本合計	3,214,842	3,128,214
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△2,627	△2,845
評価・換算差額等合計	△2,627	△2,845
純資産合計	3,212,214	3,125,369
負債純資産合計	9,359,855	9,063,707

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年7月1日 至平成22年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成23年3月31日)
売上高	5,821,832	6,374,914
売上原価	4,865,880	5,368,194
売上総利益	955,951	1,006,720
販売費及び一般管理費	813,170	798,159
営業利益	142,781	208,561
営業外収益		
受取利息	367	149
受取配当金	270	336
受取運送料	15,684	18,223
受取補償金	—	9,622
不動産賃貸料	8,462	8,008
補助金収入	8,286	5,032
その他	5,132	8,670
営業外収益合計	38,204	50,042
営業外費用		
支払利息	40,880	36,200
その他	9	18
営業外費用合計	40,890	36,219
経常利益	140,096	222,384
特別利益		
固定資産売却益	—	291
特別利益合計	—	291
特別損失		
固定資産除却損	77	399
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	22,420
ゴルフ会員権評価損	600	450
その他	140	33
特別損失合計	818	23,302
税金等調整前四半期純利益	139,277	199,373
法人税、住民税及び事業税	56,050	111,050
法人税等調整額	6,100	△28,359
法人税等合計	62,150	82,690
少数株主損益調整前四半期純利益	—	116,682
四半期純利益	77,127	116,682

(第3四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)
売上高	1,730,306	1,870,715
売上原価	1,506,723	1,619,407
売上総利益	223,582	251,307
販売費及び一般管理費	245,671	261,900
営業損失(△)	△22,088	△10,593
営業外収益		
受取利息	96	39
受取配当金	50	50
補助金収入	6,669	4,076
不動産賃貸料	2,842	2,608
受取運送料	3,902	2,513
その他	1,399	1,249
営業外収益合計	14,959	10,538
営業外費用		
支払利息	13,545	11,465
その他	9	9
営業外費用合計	13,554	11,474
経常損失(△)	△20,684	△11,529
特別利益		
貸倒引当金戻入額	—	2,608
その他	—	50
特別利益合計	—	2,658
特別損失		
固定資産除却損	—	239
ゴルフ会員権評価損	150	—
その他	122	—
特別損失合計	272	239
税金等調整前四半期純損失(△)	△20,956	△9,109
法人税、住民税及び事業税	8,778	21,000
法人税等調整額	△14,763	△16,446
法人税等合計	△5,985	4,553
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	—	△13,663
四半期純損失(△)	△14,971	△13,663

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成22年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成23年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	139,277	199,373
減価償却費	211,074	191,240
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△267	1,158
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	456	10,548
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	7,214	8,079
賞与引当金の増減額 (△は減少)	30,436	31,335
受取利息及び受取配当金	△637	△485
補助金収入	△8,286	△5,032
受取補償金	—	△9,622
支払利息	40,880	36,200
固定資産除却損	77	399
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	22,420
売上債権の増減額 (△は増加)	△129,519	△165,168
たな卸資産の増減額 (△は増加)	136,510	23,698
仕入債務の増減額 (△は減少)	△20,557	101,721
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△25,214	△16,595
その他	△56,576	40,455
小計	324,869	469,726
利息及び配当金の受取額	702	495
利息の支払額	△39,783	△35,150
補助金の受取額	2,200	955
補償金の受取額	280	1,082
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	566	△73,146
営業活動によるキャッシュ・フロー	288,835	363,963
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△150,000	△150,000
定期預金の払戻による収入	130,000	140,000
有形固定資産の取得による支出	△65,596	△80,059
保険積立金の払戻による収入	—	20,175
その他	△22,838	△619
投資活動によるキャッシュ・フロー	△108,435	△70,503
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	11,440,000	9,850,000
短期借入金の返済による支出	△11,584,400	△9,832,800
長期借入れによる収入	300,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△220,311	△241,829
リース債務の返済による支出	—	△993
自己株式の取得による支出	△6,885	△180
配当金の支払額	△30,139	△29,860
財務活動によるキャッシュ・フロー	△101,735	△55,662
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	78,665	237,796
現金及び現金同等物の期首残高	302,848	397,402
現金及び現金同等物の四半期末残高	381,514	635,199

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 平成21年7月1日 至 平成22年3月31日）

全セグメントの売上高の合計、営業利益の合計額に占める「瓦製造販売事業」割合が、いずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

なお、瓦売上に付随して発生する屋根工事の施工にかかる工事売上高については、「瓦製造販売事業」に含めております。

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 平成21年7月1日 至 平成22年3月31日）

本邦以外の国または地域に所在する連結子会社および在外支店がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間（自 平成21年7月1日 至 平成22年3月31日）

海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

【セグメント情報】

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

当社グループは、瓦製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 参考資料

(1) 生産実績

当第3四半期連結累計期間の生産実績を取扱品目別に示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

取扱品目	前年同四半期 連結累計期間 (自平成21年7月1日 至平成22年3月31日)	当四半期 連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成23年3月31日)	前連結会計年度 (自平成21年7月1日 至平成22年6月30日)
製品瓦			
J形棧瓦	187,914	175,045	282,967
J形役瓦	34,569	33,891	46,219
S形棧瓦	—	79,717	40,714
S形役瓦	11,158	11,653	17,311
F形棧瓦	2,319,515	2,527,259	2,877,277
F形役瓦	626,923	717,804	821,056
合計	3,180,081	3,545,371	4,085,545

- (注) 1. 金額は、平均売価によっております。
 2. S形棧瓦につきましては、前第3四半期連結累計期間は生産ラインを一時休止しております。
 3. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 仕入実績

当第3四半期連結累計期間の仕入実績を取扱品目別に示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

取扱品目	前年同四半期 連結累計期間 (自平成21年7月1日 至平成22年3月31日)	当四半期 連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成23年3月31日)	前連結会計年度 (自平成21年7月1日 至平成22年6月30日)
商品瓦			
J形棧瓦	108,798	123,542	156,610
J形役瓦	260,311	296,936	378,270
S形棧瓦	7,217	3,858	7,994
S形役瓦	56,451	55,292	69,636
F形棧瓦	28,626	35,130	41,840
F形役瓦	377,511	494,443	522,970
その他の役瓦	10,968	5,717	13,816
計	849,884	1,014,921	1,191,139
その他(副資材他)	453,428	525,492	604,194
合計	1,303,312	1,540,413	1,795,334

- (注) 1. 金額は、仕入価格によっております。
 2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 受注実績

当社グループは、受注見込みによる生産方式をとっておりますので、該当事項はありません。

(4) 販売実績

当第3四半期連結累計期間の販売実績を取扱品目別に示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

取扱品目	前年同四半期 連結累計期間 (自平成21年7月1日 至平成22年3月31日)	当四半期 連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成23年3月31日)	前連結会計年度 (自平成21年7月1日 至平成22年6月30日)
製品瓦			
J形棧瓦	206,954	182,914	280,473
J形役瓦	31,106	29,091	42,727
S形棧瓦	153,846	157,606	205,922
S形役瓦	10,202	12,438	15,401
F形棧瓦	2,250,063	2,438,023	3,059,705
F形役瓦	729,295	793,373	986,584
計	3,381,469	3,613,446	4,590,816
商品瓦			
J形棧瓦	121,931	137,999	176,482
J形役瓦	302,911	336,851	441,512
S形棧瓦	9,587	5,248	10,568
S形役瓦	76,587	72,660	97,689
F形棧瓦	36,112	38,902	50,984
F形役瓦	529,921	623,195	731,398
その他の役瓦	12,819	6,656	16,107
計	1,089,872	1,221,514	1,524,743
その他(副資材他)	1,350,490	1,539,953	1,757,872
合計	5,821,832	6,374,914	7,873,432

(注) 1. 「その他(副資材他)」には、連結子会社(新東ルーフ株式会社)の工事売上高が含まれております。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。